

### 第3回 高知港における地震津波防護の対策検討会議 議事要旨

日 時：平成26年11月17日（月）14：00～

場 所：サウスブリーズホテル2F「アニエス」

出席者：別紙のとおり

1. 開会挨拶（国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部長）

2. 委員、関係者の紹介

3. 議事

（別途検討会議資料を説明）

4. 閉会挨拶（高知県 土木部 副部長）

- ハード整備の途中であったとしても、その時々合ったソフト面での対応ができるよう、関係者全員で減災を進めていくことを願います。（磯部座長）
- ソフト対策の考え方として、地域住民の方に整備の効果そのものを理解してもらうことも大切である。それを含め、国・県・市で連携して、議論を進めて欲しい。（原委員）
- ハード整備が進めば、浸水状況も変わり、それに従いソフト対策をどうしなければならないかというのも違ってくる。施設整備の状況に応じた効果、ソフト対策を明確にしながらから検討をお願いしたい。（磯部座長）
- 整備手順の検討は海岸保全施設の延長が長いいため難しい問題。短期的視点の検討以外に、中長期的に地域経済が活かされるためにはどのような手順が必要かという視点も重要。第2ラインの効果、あるいは全体について、段階的整備の効果がどのように変化するかというような目線も含めた議論も必要と思う。（原委員）
- 液状化による護岸の変形も大事な問題で、高知においては地盤沈降が大きい。地盤沈降も想定によって高さが違い、例えば高知県の長期浸水の会議におけるシナリオとの整合性等を含め沈降量が決まる。地震による地盤沈降量と液状化による沈降量を含めた形で護岸が機能不全にならないかどうかチェックをお願いしたい。（原委員）
- 昨今、防災を考えると津波の影響がメインの課題になっているが、浦戸湾においては、高潮も重要で、シミュレーションの検討に加え、今年の8月豪雨の状況についてもご検討いただいている点は、良いことである。もう一つお願いできれば、洪水シミュレーションで2ケースを考えておられるが、これらの条件の発生確率がわかると、比較がしやすいと思う。（富田委員）

- 高潮と洪水の時間関係でピークのずれが生じることでどのような事が起きるのか。計算は、条件を設定し、高潮と洪水が両方起きた状態の結果を見るが、考察する際、高潮と洪水それぞれの影響がある程度わかるような結果の示し方をお願いしたい。また、これから検討を行う条件で、ピークの重なり方がどのような状況での検討となっているのか、高潮・洪水のタイムラグの関係を考察できるようお願いしたい。(磯部座長)
- 高潮については、高知新港の沖合に防波堤が出来たことによって、1970年当時の状況とはかなり違うものとなっており、現状では1970年当時とどう違っているのかというあたりも見ながら、総合的に判断、考察をしていきたいと思う。(磯部委員)
- 数値による操船シミュレーションだけでは、視認性については、どの程度影響が出るのかよくわからない可能性がある。操船シミュレーターの実施についてもヒアリングの結果によっては検討する余地があるかもしれない。(富田委員)
- 視認性については、どういった問題があるのかということヒアリング等によりまずはつかんでいきたい。その状況に応じて、今後の進め方など検討していきたいと考える。(事務局)
- 浦戸湾の長期的な湾内環境の変化について、出来る限り資料を収集し、浦戸湾がどういった変化の傾向にあるのか掴んでいくとともに、海岸整備により、どういう影響を及ぼしていくのかを考察していくことが良い。(磯部座長)
- 検討項目の中で、水質シミュレーションは3次元の計算が必要となり最も難しいと考える。現状の再現についてぴったり合うというのは難しいが、大事なところを抜かしてはいけないので、ある程度の信頼度で予測が出来ているか検証も含め実施していただきたい。(磯部座長)
- 護岸についても、今どういう形式で作られているか、地盤の状況はどうかなど情報を収集し、リスクがどこにあるのか一定抽出することも重要。基礎データを集め今の現状をしっかりと理解するというようなデータの整理をお願いする。(原委員)
- 今回は、検討にあたっての前提条件について議論した。今後は、事務局から示された項目を進めていくこととする。(磯部座長)
- 津波は待ったなしということなので、提案にあったスケジュールに従い検討を進めるものとする。(磯部座長)

(別紙)

検討会議出席者

	所 属	役 職	氏 名	備考
委 員	高知工科大学	副学長	磯部 雅彦	座長
	高知大学 農学部	教授	原 忠	
	(独)港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域	領域長	富田 孝史	
関係者	高知県 危機管理部	部長	野々村 毅	
	高知県 土木部	副部長	平田 幸成	
	高知市 防災対策部	副部長	弘瀬 優	
	高知市 都市建設部	副部長	清水 博	
	国土交通省 四国地方整備局	港湾空港部長	東島 義郎	
	国土交通省 四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所	所長	槇山 正	
事務局	高知県 土木部	港湾・海岸課長	中城 盛男	
	国土交通省四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所	所長	西村 拓	
		企画調整課長	火口 誠	